

逃げ遅れゼロへ!

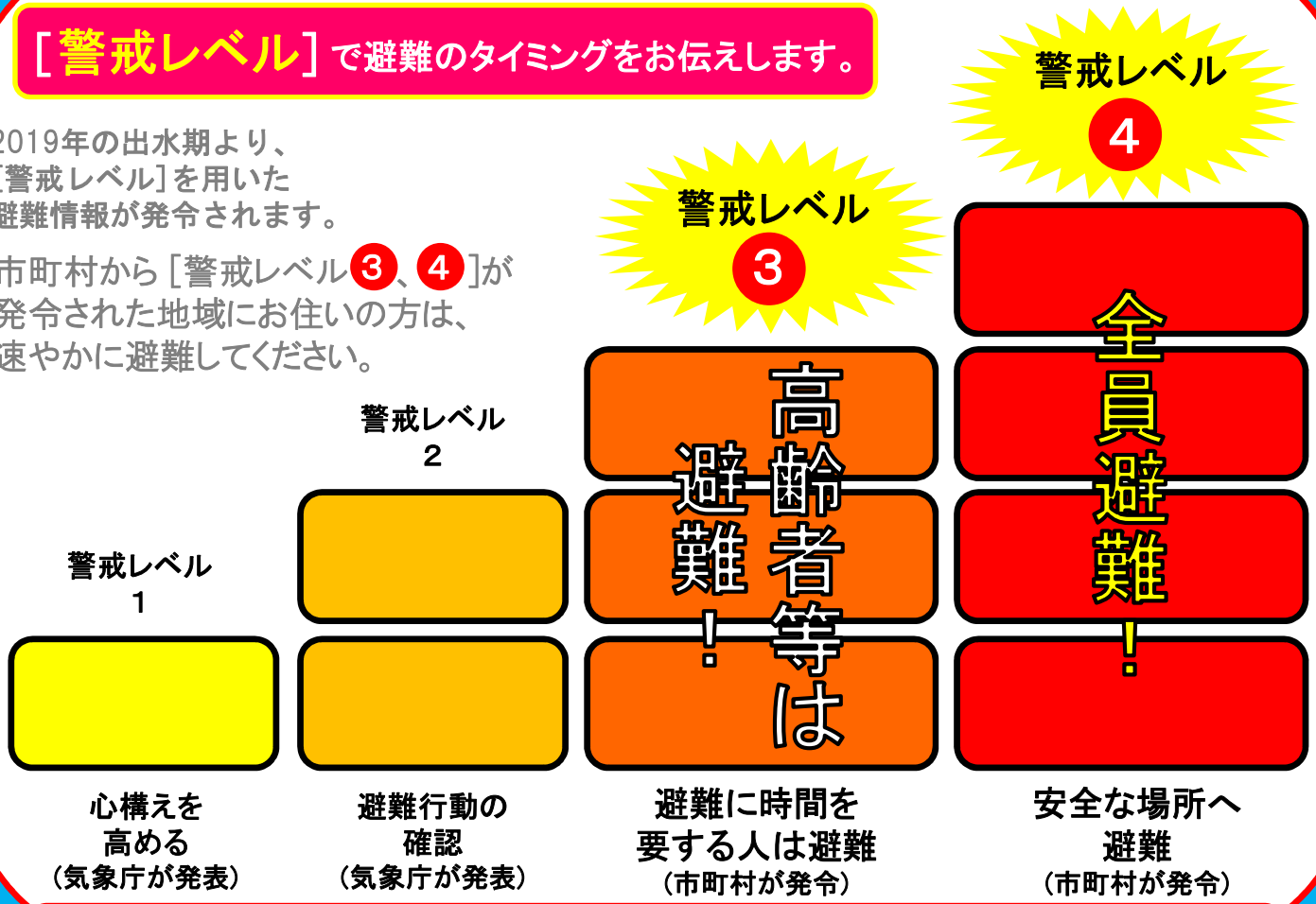
防災情報はいろいろあるけど  
いつ避難すればいいの？

# 警戒レベル 4 で全員避難!!

[警戒レベル] で避難のタイミングをお伝えします。

2019年の出水期より、  
[警戒レベル]を用いた  
避難情報が発令されます。

市町村から [警戒レベル 3、4] が  
発令された地域にお住いの方は、  
速やかに避難してください。



[警戒レベル 5] (市町村が発令) は既に災害が発生している状況です。

次のような内容で自治体から避難行動を呼びかけます!

呼びかけの一例

警戒レベル 4

避難勧告の  
伝達文例

■緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。  
緊急放送、緊急放送、警戒レベル4、避難開始。

■こちらは防災よこぜです。

■〇〇地区に洪水に関する警戒レベル4、避難勧告を  
発令しました。

■〇〇川が氾濫するおそれのある水位に到達しました。

■〇〇地区の方は、速やかに全員避難を開始してくだ  
さい。

■避難場所への避難が危険な場合は、近くの安全な場所  
に避難するか、屋内の高いところに避難してください。

警戒レベルととるべき行動を端的に  
伝えます

避難勧告の発令を伝えます。

災害が切迫していることを伝えます。

とるべき行動を伝えます

水害・土砂災害について、市町村が出す避難情報と、  
国や都道府県が出す防災気象情報を、5段階※1に整理しました。

＜避難情報等＞

＜防災気象情報＞

警戒レベル	避難行動等	避難情報等
<b>警戒レベル 5</b>	既に災害が発生している状況です。 命を守るための最善の行動をとりましょう。	<b>災害発生情報</b> 災害が実際に発生していることを把握した場合に可能な範囲で発令 [市町村が発令]
<b>警戒レベル 4</b> <b>全員避難</b>	速やかに避難先へ避難しましょう。 公的な避難場所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内 のより安全な場所に避難しましょう。	<b>避難勧告 避難指示(緊急)</b> 地域の状況に応じて緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令 [市町村が発令]
<b>警戒レベル 3</b> <b>高齢者等は避難</b>	避難に時間を要する人(ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等)とその支援者は避難を しましょう。その他の人は、避難の準備を整え ましょう。	<b>避難準備・ 高齢者等避難開始</b> [市町村が発令]
<b>警戒レベル 2</b>	避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認 しましょう。心配な方は自主避難を開始しましょう。	<b>洪水注意報 大雨注意報等</b> [気象庁が発表]
<b>警戒レベル 1</b>	災害への心構えを高めましょう。	<b>早期注意情報</b> [気象庁が発表]

【警戒レベル相当情報(例)】

**警戒レベル 5 相当情報**

氾濫発生情報  
大雨特別警報 等

**警戒レベル 4 相当情報**

氾濫危険情報  
土砂災害警戒情報 等

**警戒レベル 3 相当情報**

氾濫警戒情報  
洪水警報 等

これらは、住民が自主的に避難行動をとるために参考とする情報です。

※1 各種の情報は、警戒レベル1～5の順番で発表されるとは限りません。状況が急変することもあります。

【警戒レベル5】では既に災害が発生しています。また、必ず発令されるものではありません。

**【警戒レベル3】や【警戒レベル4】で、  
地域の皆さんで声をかけあって、安全・確実に避難しましょう。**